

(電)第10期男女参画委員会 第6回三役会会議議事録

- ◆開催日時:2012年5月17日(木)10:00~17:30
- ◆開催場所:静岡労働会館 1F会議室
- ◆出席者 :内山、倉田、望月、渡井、竹下、斎藤顧問、平岩、小林
- <司会進行>内山 <書記>小林

◆内容

1. 東奥羽地協との活動情報交換会について
2. 第三回委員会の内容確認
 - 滋賀地協との調整内容
 - 出欠状況確認
 - 内容詳細確認
3. その他

◆議事

1. 東奥羽地協との活動情報交換会について

○日程:2012年6月29日(金)~6月30日(土) ※地協事務局長同士にて了承済み

・概略スケジュールは、29日午前中に岩手県まで移動し見学。夕方、北上駅前のホテルにチェックインした後、東奥羽女性委員会と懇親会。

30日の9:30より約2時間、意見交流会を東奥羽地協事務所(北上労働者福祉会館、北上駅から徒歩で15分程度)にて実施。その後ランチを取った後解散。⇒交流会終了後解散に変更

・懇親会で自己紹介(15分)と事務局長挨拶(各5分)を済ませる。

・意見交換は予め内容について交換する。質問と活動内容は静岡からは5月18日までに先方に送付し、6月6日までに先方から送付してもらい6月11日の幹事会で確認する。

※東奥羽女性委員会

女性委員会として12人と地協より幹事2名の計14名で組織。女性委員会のメンバーは全員非専従で土曜日(特に午前中)をメインに活動。

○被災地の視察

・29日の午前中に被災地の視察ができないか検討

⇒特に被害の大きかったところまでは片道1時間~1時間半かかるので現実的ではない。

・30日も宿泊(自己負担、有志)し、31日にボランティアを含めた視察ができないかを東奥羽地協に確認を取る【担当:望月】

・視察及びボランティアについては目的意識をしっかりとって行う。時間が決まった飛び入りでのボランティアについては、逆に迷惑なので行わない。

2. 第三回委員会の内容確認

○滋賀地協との調整内容

- ・服装についてはクールビズ。名札や報告に使用する模造紙、マジック等については静岡地協にて準備する。
- ・滋賀地協の活動報告は静岡地協から提案された時間よりも短くなるが、問題はない。話していただく内容としては、『ワーク』よりも『ライフ』を中心に、委員会の理念等を話してもらいたい。
- ・滋賀地協からの参加者は6名を予定。

○出席状況確認

- ・5月17日現在で5名の委員から出席連絡がない。出席は委員会29名、懇親会25名の予定。グループは6グループに分ける。

○委員会内容詳細

(1) 午前中の流れ

- ・当日は9:00までに会場であるALWF ロッキーセンターに移動し準備を行う。
- ・滋賀地協が午後から参加する事を、日程説明の際に司会から目的を含めて話す。
- ・活動報告については、出席者へ資料を用意して配布する。
- ・グループワーク(GW)①について、目的と発表の時間を最初にアナウンスする。討議のテーマは「私にとっての男女参画委員会 WLB推進～私はこんなに成長しました、成果を見てください」
- ・テーマを決めて入口を狭めることで、発表の方向性をあらかじめつけておく。
- ・パワーポイントで活動の振り返りをする。データは既存のものを使用し、台詞を短くする。【担当: 渡井】
- ・資料は滋賀地協に配布するものを使用し、パワーポイントの資料は配布しない。
- ・スライドにて活動を振り返ってもらった後に振り返りシートを記入してもらう。時間は20分程度を目安として、様子を見て調整する。
- ・発表について再度告知してからグループ討議を開始する。三役は午前のグループ討議には混ざらず、討議が滞っているところを適宜フォローする。発表に向けて、討議の内容がぶれないように注意する。
- ・昼食のタイミングは別途連絡をする。
- ・発表についてはマジック、ポストイット、模造紙、プロジェクタ、A3用紙、A4用紙が使用できることをアナウンスする。
- ・発表するグループの順番と講評するグループは三役で決める。各グループでは、午前中のうちに発表者と講評する人を決めておいてもらう。

(2) 滋賀地協受け入れ

- ・滋賀地協の行程については、工場見学後直接会議場にお越しいただく予定だったが、懇親会場まで距離があるため、一度ホテルに荷物を置いてから会場にお越しいただくのが良いのではないか？⇒滋賀地協にどうするか確認する。
- ・内山委員長と斎藤事務局長、平岩、倉田で滋賀地協を出迎える。

(3)アイスブレーキングとGW②

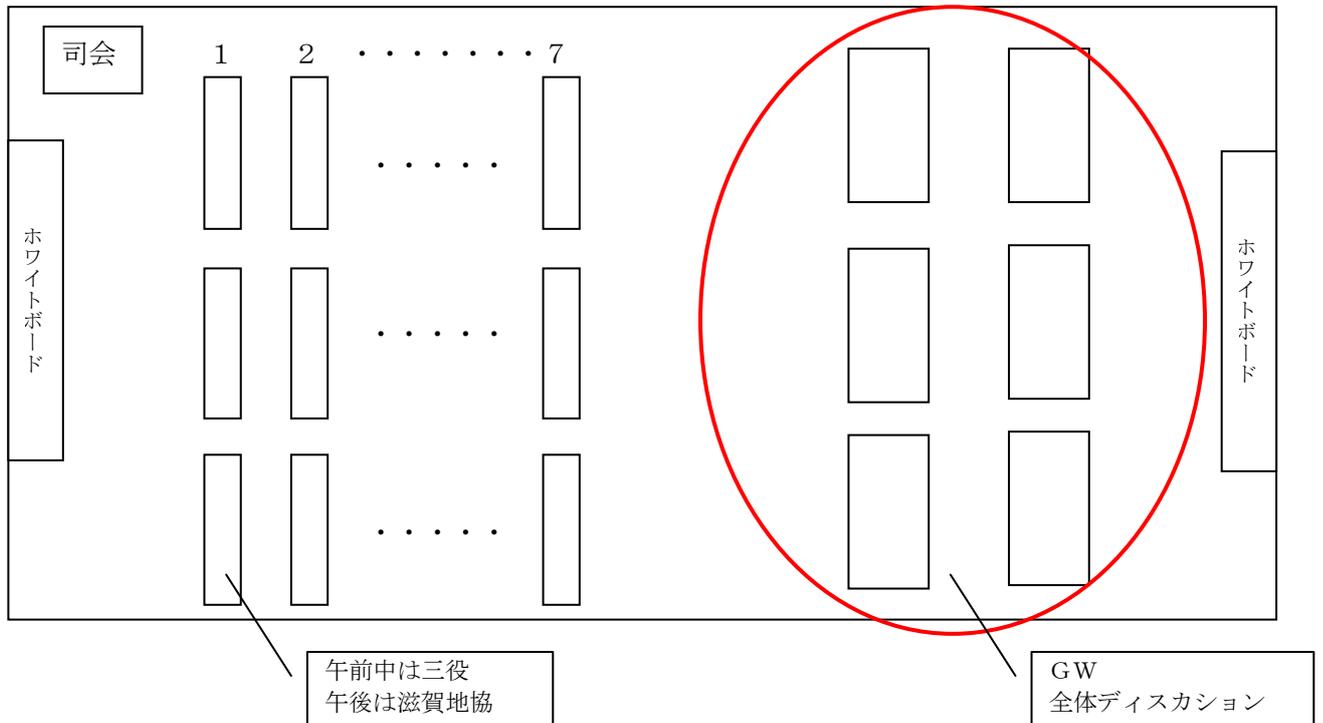
- ・GW①の発表後、滋賀地協のメンバーが各グループに入る。入るグループは配布資料に記載しておく。
- ・アイスブレーキングでは名前(ニックネーム)を使用した内容もあるので名札は外す。
- ・アイスブレーキング以降の司会は望月が担当。

(3)全体ディスカッション

- ・全体パネルディスカッションは富高中執、内山、河村、望月、滋賀地協をパネラー、倉田をコーディネータとして進める。
 - ・ジャンケンアンケート等で、参加型のディスカッションにする。
 - ・パネルディスカッションの着地点としてはWLBを推進する必要性や今後の委員個人について
 - ・流れは、倉田が当日までにまとめる。
- ⇒「男性にとっての男女共同参画」に関する意識調査の結果などを用いると良いのでは？

(4)その他

- ・電機)富高中執には滋賀受け入れ時と退出時にそれぞれ挨拶をいただく。
 - ・富高中執のスケジュールの関係とパネルディスカッションの時間を長く取るために、午後の時間配分を変更する。
- GW①の発表後の休憩時間を 15⇒10 分、アイスブレーキングとGW②を 75⇒60 分、パネルディスカッション 30⇒50 分
- ・総括は滋賀地協からの感想と、内山委員長の第 10 期終了の挨拶。
 - ・会場は半分をスクール形式(席A)、もう半分をGW用(席B)のレイアウトとする。



(5) 第三回委員会のタイムスケジュール、及び役割分担

時間	内容	備考	担当
8:50	三役集合	静岡駅在来線改札前	
9:00～ 9:20	20 会場到着・準備	勤労者総合会館3F会議室、机・椅子・プロジェクター等	
9:20～ 9:30	10 受付		
9:30	開会		竹下
9:30～ 9:40	10 挨拶(斎藤顧問・内山委員長)		
9:40～ 9:45	5 オリエンテーション(流れ説明)		竹下
9:45～ 9:50	5 活動報告		竹下
9:50～ 10:00	10 作業説明		竹下
10:00～ 10:15	15 活動振り返り	スライド* & 補足説明	渡井
10:15～ 10:20	5 休憩		
10:20～ 12:00	100 グループワーク①	個人作業含む	
12:00～ 13:00	60 昼食	グループワークの進み具合をみて調整	
13:00	滋賀地協受入		
13:00～ 13:30	30 滋賀地協委員会・活動報告	滋賀地協にて進行	
13:30～ 14:30	60 グループワーク①発表	講評含め 10分/G、発表方法はフリー	
14:30～ 14:40	10 移動/休憩	滋賀メンバーグループ内へ合流	
14:40～ 15:40	60 アイスブレイキング	自己紹介を兼ねる	望月
	60 グループワーク②	滋賀地協合同、三役も着席(調整役)	
15:40～ 16:30	50 パネルディスカッション	再考(上記案)	倉田
16:30～ 16:40	10 総括		
16:40～ 16:50	10 アンケート記入		
16:50～ 17:00	10 閉会挨拶/片付け/移動		
17:30～ 19:30	懇親会		望月

(6) 滋賀地協との意見交換

- ・会場は『静岡労働会館1F会議室』に変更。
- ・滋賀地協が 8:40 に会場着で移動するので、静岡地協メンバーは 8:30 に集合。
- ・進行は滋賀地協にお願いする。
- ・静岡地協の 10 年間の活動報告を 15 分程度で行う(内山、倉田で調整)
- ・活動の振り返りと今後の活動については作業の時間を設ける。
- ・アスティで昼食取った後解散。

3. その他

電機静岡幹事会では男女参画活動の報告を事例紹介含めて 15 分で行う。

以上